

C・キッズ・ネットワーク

広報紙

もっとネット

No.19

2023 年 6 月発行

2022 年度に実施した講座から



ジャガイモ
いれる?

「おつかい上手にできるかな？」
“カレーの材料を買ってきてね!”って頼まれた



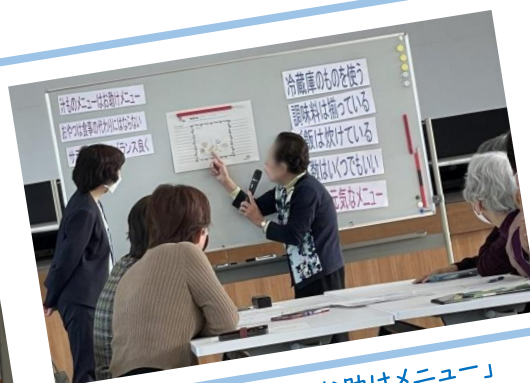
「Let'sトライ商売!本日開店“たこ焼き屋さん”」
たこ焼きたくさん売れたかな



「しっかり学ぼう!ネットと契約」
真剣に聞き入ってます



「消費生活サポーター養成講座」
フェイスボードを持ってロールプレイに挑戦



「かんたん元気お助けメニュー」
ワークで考えたメニューを発表

会員募集中

食の安全に興味がある!子どもが好き!悪質業者に騙される人を減らしたい!
絵をかくのが好き!パソコンが得意!賢い消費者になりたい!
好きなことを活かして、C・キッズの講座を私たちと一緒にやってみませんか。
詳しくはホームページをご覧ください。



カイトローとエコちゃん

奈良県金融広報委員会では、2016年から奈良新聞社と共催で「金銭教育イベント春休み親子マネー教室」を開催しています。今年も3月にC・キッズ・ネットワークの大森理事長をはじめスタッフの方々と、ワークショップや〇×クイズなどでお金の大切さを親子で楽しく勉強して頂きました。参加した子どもたちからは、「財布のお金は自分のために使うのではなく、家族にも使うものだ学びました」や「お金の使い方や買った物を大切に使うことが勉強になった」、保護者の方からは「目的を持って買い物をさせたことがないので、ぜひ、させようと思う」や「娘はお金が無限に湧いてくると思っている所があったが、『無駄遣いはだめだよね。』とつぶやいていました。」などの感想が寄せられて大好評でした。閉会後に私の所まで来て、「勉強もできて楽しかった。来年も来るね」と言って帰っていた子どもを見て、金融教育・啓発の必要性を再認識しました。

日本では金融教育を受ける機会がほとんど無いため、欧米等の諸外国より金融教育は遅れていると言われています。米国では統一的なカリキュラムはないものの、1960年代から主に個人によるお金の計画や管理について金融教育が行われています。金融と経済を学ぶことを重要視し、現在も多くの州で盛んに行われています。英国では金融教育に特化した教科というものはありませんが、地域ごとに特徴は有るものの、国語、数学及び社会などの教科に金融経済に関することが組み込まれています。学校を

卒業する時点で、社会で生きていくために必要な金融知識を習得できる仕組みになっています。

このような欧米等の諸外国の教育状況を鑑みて、国内でも金融教育の早期導入が望まれていました。そうした中で2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられ、同時に高等学校で「金融教育」が必修化されました。日本における金融経済教育の大きな一歩と言えるのではないのでしょうか。

金融経済教育推進会議は、2014年に「金融リテラシー・マップ」を発表しました。金融リテラシーとは「お金と経済に対する知識と判断力」のことで、小学生から高齢者まで、それぞれの年代で身に付けるべき金融リテラシーが示されています。例えば小学生時は、社会の中で生きていく力の素地を形成する時期とし、「必要な物(ニーズ)と欲しい物(ウォンツ)を区別し、計画を立てて買い物ができること」や「勤労等を通じお金を得ることおよび将来を考え金銭を計画的に使うことの大切さを理解し、貯蓄する態度を身につけること」などが挙げられています。

C・キッズ・ネットワークは関西地区を中心に2000年から幅広い年齢層を対象として、消費者教育講座を実施されていると伺っています。令和6年には金融経済教育を官民一体となって推進する「金融経済教育推進機構」が設置され、C・キッズ・ネットワークが担う役割は益々大きくなると思いますが、今後の更なるご活躍を期待しております。

奈良県金融広報委員会事務局長
城山 二郎

春休み親子マネー教室の様子



2019年「知って使おう!カードいろいろ」



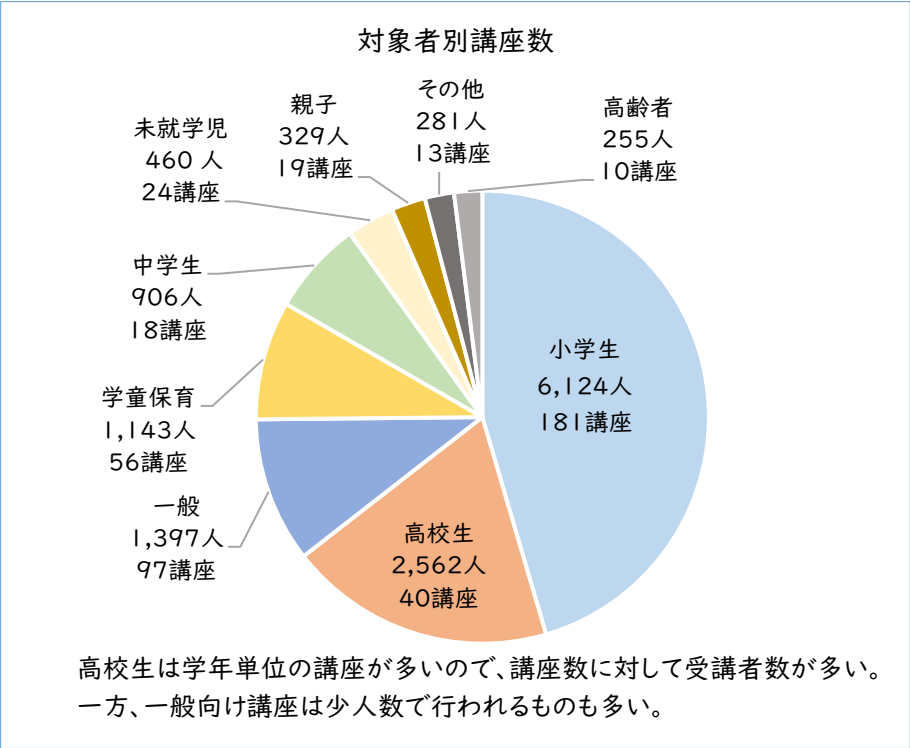
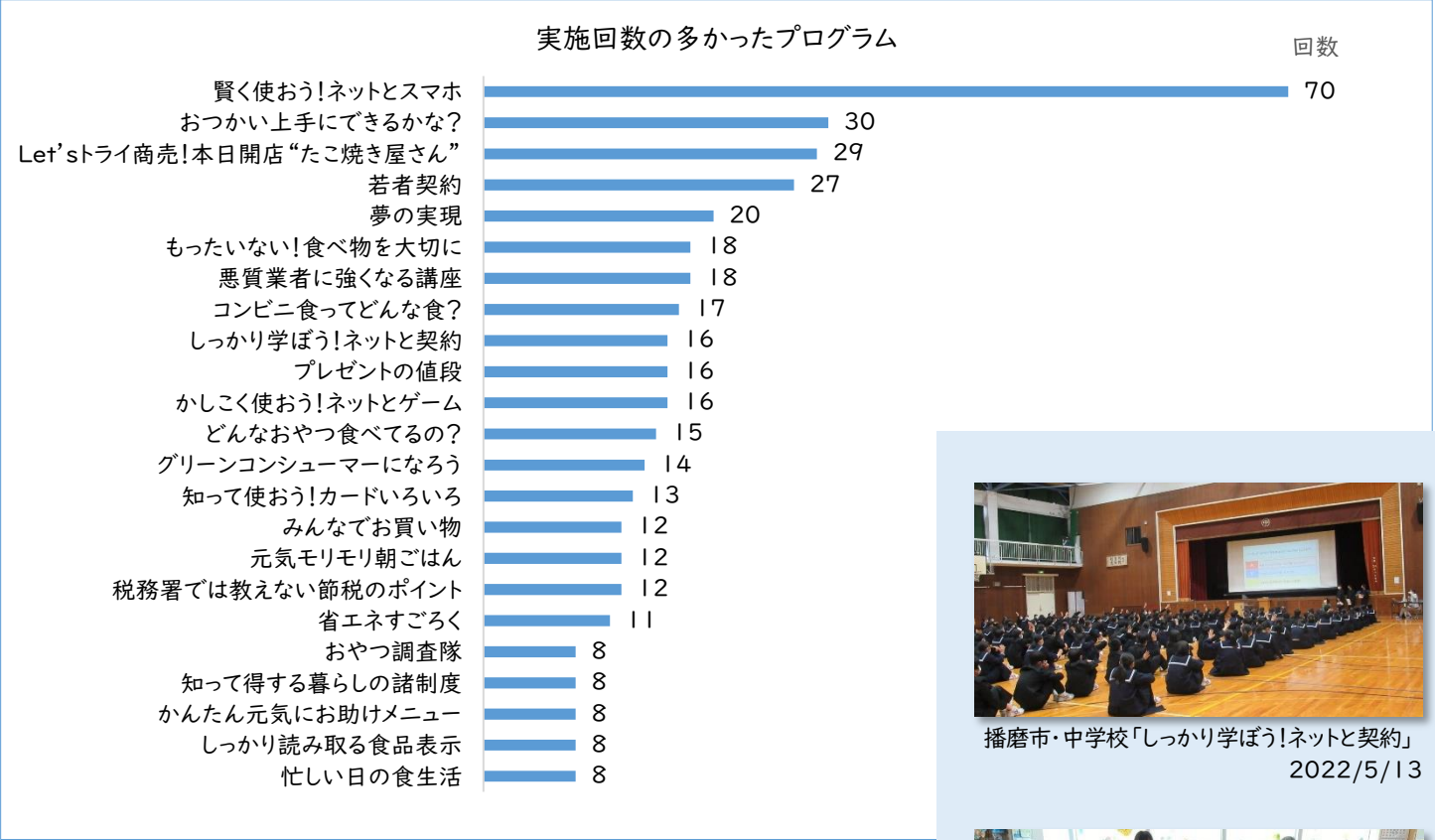
2021年「Let'sトライ商売!本日開店“たこ焼き屋さん”」



2023年「おつかい上手にできるかな?」

■ 出前講座

2022年度は458講座を実施し、13,457人が受講しました。この数年はコロナ禍で多くの講座が中止となっていました。今年度は感染対策を講じたうえで実施することができるようになりました。川西市の夏休み親子講座や湖南市の学童保育対象講座も3年ぶりに行われました。学童保育対象講座は宝塚市、伊丹市等とあわせて2か月間で合計55講座実施しました。オンライン講座や会場とオンライン参加者を結ぶハイブリッド講座にも主催者と協力して取り組みました。また金銭教育講座「プレゼントの値段」を小学校家庭科单元の中で先生の授業と連携したり、「おつかい上手にできるかな？」にJAの協力で実際の買い物体験を取り入れたりするなど、従来のプログラムに加味した新しい講座スタイルにも挑戦しました。



依頼者別出前講座数				
	センター名	講座数	主な対象者	受講者数
兵庫県立の 消費生活 センター	消費生活総合センター	13	高校生	488
	東播磨	3	高校生	34
	中播磨	4	中学生・高校生	84
	西播磨	2	高校生	37
	丹波	6	高校生・一般	170
	淡路	7	高校生・一般	215
県内市町の 消費生活 センター	宝塚市	46	学童・高校生・一般・親子	1,059
	明石市	22	小学生	688
	西宮市	20	未就学児・小学生・学童・一般	527
	伊丹市	12	学童・一般・高齢者	272
	川西市	11	未就学児・小学生・親子・高校生	564
	播磨町	10	小学生・中学生・親子	654
	三田市	5	高齢者・一般	106
	姫路市	9	小学生・高校生	1,093
	神戸市	1	小学生	72
	加東市	1	一般	29
	小野市	1	一般	20
県外の 消費生活 センター	豊中市	74	小学生・中学生・高校生	2,588
	東大阪市	69	未就学児・小学生・高齢者	2,086
	岐阜県輪之内町	16	小学生・中学生	387
	湖南省	7	学童	165
	多摩消費生活センター	2	親子	30
消費生活 センター 以外	コープこうべ	77	一般・親子	786
	ひょうごエコプラザ・ひょうご出前環境教室	8	未就学児・学童・一般	162
	奈良県金融広報委員会	4	親子	132
	ストップ!!食品ロスいたみ	3	小学生	89
	関西消費者協会	3	小学生・高齢者	87
	兵庫県立消費生活情報プラザ	2	小学生	12
	全国消費生活相談員協会	2	小学生	60
	灘中学校	2	中学生	175
	とよなか障害者就業・生活支援センター	2	要支援者	51
	多可町生活安全課	2	未就学児	30
	宍粟市消費者協会	1	一般	41
	神戸こどもエコチャレンジ21 倶楽部	1	学童	35
	洛星高校	1	高校生	215
	三田市いきいき高齢者支援課	1	高齢者	45
	三田すずかけ台・けやき台地区民生委員	1	高齢者	22
	三田市障害福祉課	1	その他(障害を持った相談員他)	17
	加古川市教育委員	1	一般	80
	宝塚市社会福祉協議会	1	高齢者	24
	宝塚市立米谷保育所	1	親子	3
	阪神友愛食品(株)能力開発センター	1	要支援者	6
	よどがわ市民生協くらし委員会	1	一般	11

■ イベント

行政主体イベントは、少しずつ開催できるイベントも増えてきました

開催日	場所	名称	内容
11月6日	西宮市	消費生活展	「もったいない 食べ物を大切に」をテーマにクイズコーナーを設置
4月23日 6月4日 11月10日 2月15日 3月5日	伊丹市	フードドライブ	伊丹市協働事業「ストップ!!食品ロスいたみ」での活動 食材を提供してくださった市民への食品ロス削減に対する啓発
2月23日	西宮市	NPO 交流会	当会と教材の紹介
3月24日 ～3月31日	宝塚市	環境都市宝塚市民会議 パネル展	SDGs に関するパネル展示



イタミ蔵マルシェ
フードドライブ・ミニ啓発講座
2022/4/23



西宮消費生活展
2022/11/6



環境都市宝塚市民会議パネル展
2023/3/24～31



アースデイいたみ
フードドライブ・ミニ啓発講座
2022/6/4



伊丹市消費生活サポーター養成講座

2020～2022年度の3年間にわたり、伊丹市委託事業として「消費生活サポーター養成講座」「サポーターフォローアップ講座」を実施しました。啓発活動や高齢者の見守りなど、地域の人々をサポートする人材育成がねらいです。C・キッズの「悪質業者に強くなる講座」や「賢く使おう!ネットとカード」など契約関連の講座や、弁護士や民生委員、相談員などの専門家を招き、身近な法律や消費者被害情報についてお話いただくセミナーを行いました。またサポーターとしての活動をイメージして頂くためのワークショップを数々展開しました。

アンケートでは「参加型の講座でたのしく学ぶことができました。今回の養成講座で知り得た情報をまずは身近な家族や友人に発信していきたいと思います。」「人との繋がり大切さ、それにはまず自分を変えていかねばと思いました。」などの前向きな声を多く聞くことができました。

「悪質業者に強くなる講座」



ロールプレイに挑戦

「見守り・気づきのワークショップ」



意見を出しあって完成



ワークショップの結果を発表

■ 新しい取り組み

SDG s を学ぶ新規プログラムを開発しました。身近に SDG s を感じて、楽しく学べる内容です。
2022 年度には一般対象講座を実施しました。引き続き 2023 年度にかけて学童保育対象プログラム、小学生対象プログラムを開発しています。

一般対象講座「誰でもできるSDGsな暮らし方」

日常生活が SDGs と深く関わっていることに気づき、目標達成のために自分たちでできることは何かを考える講座です。「身の回りの物と SDGs の課題を結びつける宿題」に取り組む中学生の会話で SDGs が掲げられた背景を伝えます。すごろくやクイズでは自分たちにできる具体的な行動を取り上げます。

講座で使用するスライド

私は、お米に
しようと思うの



ぼくは、ファッション
に興味があるから
服にするよ

内 容
SDGsってな～に？ なぜ SDGs が掲げられたのか？17 の目標の 内容や、日本と世界の現状を伝える
SDGs ケーキすごろく すごろくやクイズを通じて、SDGs の 17 の目 標を達成するための具体的な行動や、自分 たちができることを考えてもらう
SDGs 宣言 これからやってみようと思うことを SDGs 宣 言として、書いてもらう
アンケート



あれ？ 北海道
のお米もあるんだ



安い服を大量生産
し短いサイクルで
販売することだよ

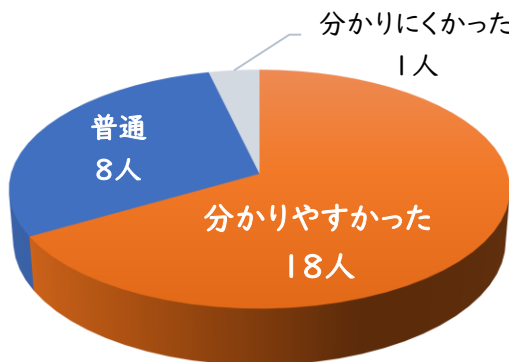
ファストファッション

2022 年 9 月 10 日

NPO 法人 豊中市障害者就労雇用支援センター主催「豊中はたらき続けるための講座」より

受講生アンケート結果

今日の講座は分かりやすかったですか？



アンケート感想より（原文のまま）

- ・ささいな事でも SDGs につながると知りました。自分でも出来る事から始めてみようと思います。
- ・差別のない社会や環境について考えなければならないと思いました。
- ・17 の目標を達成するには、個人の経済面や心の余裕がもっと必要かと思います。（農薬を使用しない食品を購入する、募金活動、ボランティア活動への参加等）
- ・ジェンダー平等を目指すのは良い面と難しい面があると思います。（男女という区切りに留まらず、多様化しすぎたことでトイレやお風呂の問題が発生したりしています）

学童保育対象講座「これって SDGsだね」

内 容
SDGsかるた マークをさがせ！ かるたの手法で、身近なマークの意味を知りSDGsへの興味や理解につなげる
SDGsすごろく すごろく遊びを通して、普段からSDGsなくらし方をして いることに気づき、誰でもSDGsの目標に参加できるこ とを学ぶ
ラップでダンス♪ ラップのリズムで楽しく踊り、なーんだ、普段やっている ことはSDGsなくらし方だと気づいてもらう

SDGsかるた マークをさがせ！



SDGsすごろく



小学生対象講座「SDGs 私たちにできること」

一般向け講座を小学校の授業向けにアレンジ。
小学生が SDGsに興味を持ち、自分たちにできることを考える内容になっています

講座で使用するスライド

エスディーゼーゼス
SDGsとは
サステナブル Sustainable ▶ 持続可能な ▶ ずっと続けられる
Development ▶ 開発
Goals ▶ 目標
いまだけでなく未来もずっと
安心して暮らしていける地球にするための目標

クイズ2
日本の国会議員のうち女性は50%いる？
女性は50%いる ☒
女性は50%いない ☐



プラスチックごみが海を汚し、生き物に悪影響を与えている

SDGs が掲げられた背景にある問題
について写真を見て考える

〇×クイズで楽しく学ぶ

私たちにできること
プラスチックごみを減らそう！
● 買い物するときはマイバッグを持ていく
● プラスチックのストローやスプーンをもらわない
● 水筒を使う
● ゴミを持ち帰る

私たちにできること
環境や働く人に配慮して
作られた商品を選ぼう
FSC, Fairtrade, Recycle, CO-OP, etc.

目標達成のため
「私たちができること」を
具体的に示す

「いきいき老後 ～50代 60代から考える自分の老後・親の老後」

「準備はOK？ 安心老後」が
リニューアルしました

「準備はOK？ 安心老後」は紙のメッセージカードを使った講座でしたが、パワーポイントを使った
「いきいき老後 ～50代 60代から考える自分の老後・親の老後」講座にリニューアルしました。

誰もが必ず迎える老後、その時間を「いかに安心していきいきと過ごせるか」は、
40代・50代・60代の過ごし方にかかっているかもしれません。

今の自分を知るチェックから講座は始まります。どんな時間を過ごしたいか、皆さんの夢も語っていた
きながら、そのためにどんな準備が必要か、万が一の時に慌てない、知っておきたい情報をしっかり
お伝えする内容です。



Web3.0 って ??

Web3.0 は次世代のインターネットと言われています。インターネットは 1990 年代に普及し、我々はインターネットを利用して情報を閲覧できるようになりました。その頃の Web を指して Web1.0 と呼ばれています。特徴は「一方通行」です。その後コンピュータの性能や通信技術も向上しインターネットは情報を閲覧するだけでなく、ユーザー同士でも相互で簡単にデータのやりとりができる時代へと変化していきました。2000 年代の半ば頃、容量の大きなデータもやり取りできるようになったため、「YouTube」や「Twitter」などが一気に普及し、多くのユーザーが自分でも発信するようになりました。Web2.0 の時代が訪れたと言われました。特徴は「双方向」です。もともとインターネットは誰でも利用できる開かれたものであったけれど、インターネット上でビジネスが行われ、商業化が進んでいくにつれて、ユーザーは無料で利用できるという形態のサービスを利用するため情報を企業に登録していました。2010 年ぐらいから、さまざまなものや情報がインターネットに接続され便利になった反面、情報漏えいなどの問題も取り沙汰されるようになり、Web2.0 の負の側面もみえてきました。さらにインターネット上におけるパワーバランスが企業側に偏っていきました。今は GAFAM(Google、Amazon、Facebook、Apple、Microsoft)と呼ばれる巨大企業が個人情報や利益を独占しています。

Web1.0、Web2.0 というのはインターネットの歴史を区切る際に用いられる言葉で、Web2.0 の次の新たな世代という意味で「Web3.0」という言葉が使われています。Web3.0 はブロックチェーン技術によって構築され

ています。ブロックチェーンとは、例えば取引データを「ブロック」という単位で保存し、取引履歴を 1 本のチェーンのようにつなげ、データを正確に維持する技術のことです。ユーザーのコンピュータネットワークに、取引履歴を最初から最後まで正確に記録し保存されます。銀行のような金融機関を介せずユーザー同士でシステムを分散して管理されているのでデータの改ざんも困難です。また、GAFAM のようなプラットフォームがないので、特定の企業や組織が情報を一括管理することができず、権限が一箇所に集中しないので企業の独占は起こりません。特徴は「分散型・非中央集権型」です。

一方で、ブロックチェーン技術には、デメリットも存在します。1、記録したデータを削除できません。2、悪意を持ったユーザーが入り込む場合があります。誰でも参加できるオープンな環境であるためです。3、処理速度が遅いです。データが蓄積されていくほど、処理速度に悪影響を及ぼす可能性があります。

しかし今すでに世界中では DeFi(分散型金融)、NFT(代替不可能なデータ単位)、メタバース(インターネット上の仮想世界)、DAO(分散型自律組織)といった様々な技術を金融、保険、医療、音楽、食品トレーサビリティなど、あらゆる分野で使い注目を集めています。

国内では今ブロックチェーンに関連する協会や政府機関が連携し、さらなる実用化に向けて取り組んでいるようです。今後、書類データの電子化やデジタル通貨の発行など、ブロックチェーン技術に支えられるような生活が訪れることも予想されています。

(K.K)

お知らせ

会員の岡部克子さんが
昨年の12月26日に
ご病気のため永眠されました
謹んでご通知申し上げます

～編集後記～

毎年多くのインターネットや契約関連の講座の依頼がありますが、それらの講座を中心となって担ってくれていたのが岡部克子さんでした。

編集にあたり掲載する写真を選んでいると、岡部さんが担当された講座の写真がとても多く、熱心に活動されていた姿が思い出されました。

私たちの大切な仲間であった岡部さんに深く感謝を込めてご冥福をお祈りいたします。

2023 年 6 月 広報一同